

趣 向を凝らした競技でさわやかな汗

地区区民体育祭



▲豊畑地区



▲干潟地区(旭)

晴れ渡る青空の下、子どもからお年寄りまで大勢が参加して、地区区民体育祭が開かれました。競技種目は、真剣勝負をするものから見ている人の笑いを誘うものまで、さまざま。大きな声援や笑い声に包まれ、地区に住む人たちが親睦と交流を深めた一日となりました。

ミ スセタが一日女性警察官

秋の交通安全運動

旭警察署や市内交通安全の関係団体など170人が、9月21日、ふれあい広場で「秋の交通安全運動」の出動式を行いました。出動式終了後は一日女性警察官となったミスセタがオープンカーに乗って市内をパレード。また、市内4か所に分かれた交通指導員らと一緒に交通安全のチラシや啓発グッズを手渡し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。



▲警察官姿で交通安全を呼びかけるミスセタ

ジ ャベリックスロー全国大会出場

県ジュニアオリンピック選手最終選考会



▲芳野裕二君(3年・中谷里)

8月30日、千葉県総合運動場で行われた千葉県ジュニアオリンピック選手最終選考会の男子ジャベリックスローで第一中学校の芳野裕二君が53.82mで優勝し、10月24日から日産スタジアム(横浜)で開催されたジュニアオリンピック陸上競技大会(全国大会)へ出場しました。

朋 和産業が接戦を制す

旭市秋季野球大会

9月7日から市内36チームが出場した秋季野球大会の決勝が、10月12日、旭スポーツの森公園野球場で行われ、朋和産業とキャッツが対戦しました。

息詰まる投手戦となった試合は、5回に朋和産業が1点を先制。そのまま勝利かと思われた最終7回、キャッツが土壇場ツーアウトから追いつき延長へ。しかし、9回に再び1点を上げた朋和産業がその1点差を守りきり2対1で優勝しました。



新鮮な魚介を求め行列

いいおか港水産朝市

地元の港に水揚げされる魚介類を安値で提供し、PRを図る「いいおか港水産朝市」が10月5日、海匠漁協市場で開かれました。午前9時の開店時間前には、アジやサンマ、ハマグリなどの前には大勢の人だかり。新鮮で値段も安いとあって、開店と同時に次々さばけていきました。



大きく育ったクウシンサイ

古城小学校



◀一生懸命に収穫する生徒たち

古城小学校5年生27人が、10月3日、今年6月に自分たちで種をまいて育った、クウシンサイの収穫を行いました。生徒たちは、青々と茂ったクウシンサイの葉や茎を、はさみなどを使って袋いっぱい収穫すると、それを手に「ギョウザに入れよう」「ツナと一緒に炒めてみよう」など、早速、食卓に並ぶメニューを考えていました。

真剣勝負の後はお楽しみも

江戸川区・旭市の中学生が卓球交流

江戸川区と旭市の中学生が親睦を深め、技術の向上を図るスポーツ交流事業。9月20日、21日は総合体育館で卓球大会が開かれ、江戸川区から4校35人、市内から4校50人が参加し、互いの技を競い合いました。試合以外に、江戸川区の中学生は旭市産の食材をふんだんに使ったバーベキューやパークゴルフを体験。旭市の魅力の一端を感じてもらった二日間でした。



活動の発表と団体の交流

青年の家登録団体フェスティバル



◀旭すみれ会によるフラダンス

10月12日、青年の家登録団体フェスティバルが、青年の家体育館で開かれ、青年の家に登録する団体が日ごろの成果を発表しました。当日は、陶芸作品や日本画の展示のほか、9団体がダンスや大正琴の演奏、剣道の演舞などを披露。そのすばらしい演技に、会場からはたくさんの拍手が起きていました。

快進撃続ける琴田スポーツ少年団

9月7日、東総運動広場で第47回旭市少年野球大会の決勝戦が行われ、琴田スポーツ少年団と海上マリンキッズが対戦しました。琴田スポーツ少年団は8月に出場した、関東学童軟式野球大会（関東大会）でも準優勝という快挙を収め、今季最も勢いのあるチーム。この決勝戦でも9対1で快勝し、10月25日から市原臨海球場で開催される少年野球千葉県選手権大会（ろうきん旗）に出場しました。

